

あやがわ

# 議会だより



綾川町小学生水泳記録認定会（7月4日 陶小学校）

2012  
No. 25  
平成24年7月20日

就任あいさつ .....	2 p
委員会の構成メンバーが変わりました .....	3 p
6月定例会のあらまし（消防ポンプ車を更新等） .....	4 p
4委員会報告（新駅にともなう町道認定等） .....	4～6 p
一般質問に子どもの安全確保について等で9人が質問 ..	7～11 p
傍聴記 .....	12 p

…臨時会…

# 議長 河野 雅廣 副議長に 中西 一幸氏



臨時会（4月27日）

平成24年第3回臨時会を4月27日に開会した。議長、副議長の選出と各常任委員会の構成を決めたほか、監査委員の選任に同意した。

議案関係は、議案1件、報告1件を原案どおり可決した。

主な内容は、平成24年度地方税法の改正により、固定資産の評価替えに伴う農地や特別保有税に係る法改正等により、町税条例の一部を改正した。

また、地方税法施行令の改正により、長期譲渡所得に係る国民健康保険税の課税の特例について、東日本大震災に係る被災居住用の財産の敷地に係る譲渡期限を、大震災があった日から現行3年を7年に変更した。

## 就任のご挨拶



議長 河野 雅廣

暑さ厳しい折から、町民の皆様には、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先の臨時会で議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。その責任の重さに身の引き締まる思いと同時に職務を行うに際しては、中立公正を最大・最終の目標として対処する決意です。

綾川町は、本年第二次5カ年計画のスタートの年にあたり、香川県のへその部分の地の利を生かしたまちづくり、農工商の発展の基盤づくり、医療・福祉の充実、生涯学習センターを拠点とした文化の伝承、公民館を核とした地域コミュニティの確立、教育の町綾川にふさわしい保育と教育など、次代を担うごもたちにも夢や希望が育める町へと前進していきます。

他方では、少子高齢化が進むなかでの人口減少の歯止め、農業従事者の高齢化、自然環境への負荷など社会構造に対応した施策も迫られています。

議員一同力を合わせ、町の将来を見定め、町是である「笑顔あふれる定住のまちづくり」に邁進する決意です。後になりましたが町民皆様のご指導をお願い申し上げます。



副議長 中西 一幸

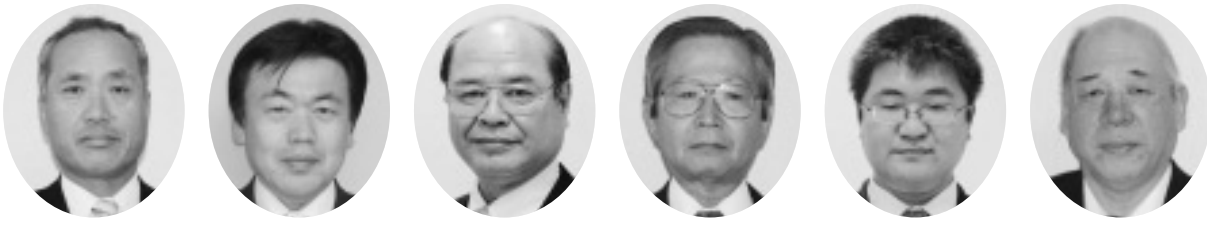
この度、臨時議会におきまして、議員皆様のご推挙により副議長の要職に就任させていただきました。身に余る光栄であるとともに、その責任の重さを痛感している所であり、もともとより浅学非才、微力ではありますが、骨身を惜しまず努める決意でございます。

綾川町も、少子高齢化が進んでおり、町民皆様方のご意見を聞き、多様化するご要望にこたえて、質の高い住民サービス向上のために、頑張ってまいります。ご覚悟でございます。

議長を補佐し、議員皆様と共に、綾川町発展のため邁進してまいりたいと思っておりますので、今後とも皆様の温かいご支援、ご指導をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

# 新しい委員会の メンバーです

## 総務常任委員会



委員 野中 邦夫      委員 村瀬 秀則      委員 河野 雅廣      委員 中西 一幸      副委員長 川崎 泰史      委員長 碓石 眞己

## 建設経済常任委員会



委員 石井 和義      委員 田辺 健次      委員 横井 薫      副委員長 福家利智子      委員長 松浦 正昭

## 厚生常任委員会



委員 安藤 利光      委員 造田 節夫      委員 鈴木 義明      副委員長 福家 功      委員長 宮本 勝利

## 議会運営委員会

委員長 中西 一幸  
副委員長 松浦 正昭  
委員 鈴木 義明  
委員 碓石 眞己  
委員 石井 和義  
委員 宮本 勝利

## 学校等再編整備 調査特別委員会

委員長 村瀬 秀則  
副委員長 川崎 泰史  
委員 他議長を除く13名(全員)

## 議会広報委員会

委員長 安藤 利光  
副委員長 福家利智子  
委員 川崎 泰史  
委員 福家 功  
委員 横井 薫  
委員 中西 一幸

## 土地開発公社理事

河野 雅廣      川崎 泰史      横井 薫      鈴木 義明      碓石 眞己

## 監査委員

(議会選出)  
野中 邦夫

## 農業委員

(議会推薦)  
田辺 健次      石井 和義      岩岡 幸子      佐藤 裕子

## 人権擁護委員の 推薦同意

委員の任期(平成24年9月30日)満了に伴い、同氏の推薦に同意した。  
長尾 正弘 氏(65歳)  
綾川町羽床上487番地1



# 綾上第一分団の

# 消防ポンプ車を更新



本会議（6月19日）

6月定例会は6月19日に開会し、会期を22日までの4日間と決定した後、町長より「綾川町印鑑条例等の一部改正」「町道の路線認定」など4議案と人権擁護委員の諮問1件、綾川町土地開発公社決算、(株)綾南プラザ決算など報告7件の提案理由の説明があった。

建設経済常任委員会、学校等再編整備調査特別委員会を開催し、付託された議案を審議した。

最終日の22日に本会議を再開、追加された議案1件、報告2件を含め、各常任委員会に付託された議案審議の内容の委員長報告を受け、採決の結果、原案どおり可決承認した。

また、人権擁護委員及び農業委員会の推薦の件についても同意し閉会した。本会議の傍聴者は延べ15人であった。



購入予定と同型の消防ポンプ車

## 物品売買契約

◎平成24年度綾川町消防団綾上第一分団消防ポンプ車購入事業

契約金額 1911万円（消費税込み）

契約者 (株)福島商会 代表取締役 福島 昭子

履行期間 平成24年6月22日～平成24年12月21日

## ……委員会報告……

### 総務委員会 6/20

#### 綾川町消防団綾上第一分団消防ポンプ車を更新

**問** 消防ポンプ車は消化剤使用タイプか。

**答** 非常備消防で、消化剤を使用しない。

#### デマンドタクシー実験運行

**報告** 運行時間は、午前9時から午後4時までの合計7本。またタクシーの運行時間帯は通常のバスは運休とし、実験運行期間は6月1日から来年3月30日。3ヵ月ごとの運行状況を見て改善検討。平成25年からは本格運行したい。

**問** 地元説明会及び乗降場所は。

**答** 説明については、今後も実施予定の地域がある。要請があれば説明会を開催する。乗降場所は、今後協議会等で検討する。

#### 新駅周辺整備にあたっての調査対象区域は。

**答** 軌道に沿った道路整備、駅前広場整備を行う。広場は3000㎡程度を整備するよう交通結節機能強化計画策定の協議を行っており、その内容を反映したものとする。

#### 要望

通学路危険箇所について中学校通学路についても調査すべき。また地域関係者の意見も踏まえた調査を。

#### 報告

綾上中学校の大規模改築工事は、技術棟に雨漏りが見つかったので、追加工事を行いたい。

綾南中学校の改築について、実施設計業務に着手。事業工程は、本年度末に仮設校舎の建築などの準備工事に着手。平成25、26年度に本体工事と一部供用開始、平成27年度に外構工事を経て全面供用したい。（※供用開始時期は学校統合とは関係ありません。）

#### 報告

学校給食に異物混入があった場合に備えての対応策として、乾パン等、代用食品の準備を検討中。

#### 問

ホームページの更新 広報無線等発信のガイドライン及びウェブ広告等について

**答** 昨年8月から各課で随時更新が出来るようにしているが、更新頻度に差がある。今後改善を行う。広告は、新たに広報紙等で検討していく。

#### 問

町税の課税事務に人為的な誤りがあったと聞いているが、苦情対策は。

**答** 今後も苦情には誠意をもって迅速に対処したい。

#### 問

固定資産税の課税状況は。

**答** 今年は評価替えの年であり、当初課税額が前年比で約1億円の減となっている。

**問** 消防ポンプ車は装備品を含めての購入か。装備品の再利用は。また、古い車両の処分方法は。

**答** 装備品を含めて購入。再利用できるものは利用し車両は廃車処分する。

**綾南中学校の新築**

提案の総合運動公園への仮校舎設置は、学校とも協議した結果、既存の所で対応していく方向である。

**厚生委員会 6/20・22**

**綾川町印鑑条例等の一部を改正**

外国人登録法が平成24年7月9日に廃止となり、同日、住民基本台帳法の一部を改正するため、印鑑条例等の一部改正する。

**問** 対象の外国人は。

**答** 対象者は179人である。

**工事請負変更契約の締結**

昭和地区保育所整備事業造成工事における変更

**児童の通学路**

**問** 危険箇所の調査を議会に報告し、解決策を検討してほしい。

**答** 危険箇所を通学する児童数は全児童数1295名の中で381名である。交通安全対策協議会に各学校長に出席いただき、現場等も確認した。危険箇所の認定基準は今後検討したい。



造成工事中の昭和地区保育所

契約であり、造成土の土質変更及び造成土量の300㎡の減により、工事費を消費税込み、303万4500円の減額変更、変更後の請負金

額は、7193万5500円となる。また、工事当初

において雨天が多く、流用土の受入調整等に日時を要したため工期を40日間延長し、平成24年8月10日とする報告があり承認を行った。

**問** 造成部分の土の締め固め状況は。

**答** 施工段階で締め固め試験を行い確認している。

**報告** 西分保育所の平成23・24年度の入所状況や

早出等の業務で、他の保育所と比較し、保育士の負担、町が公設公営を維持するため、今年度3月議会で西分保育所を平成25年度より休所することで承認を頂き、町は保護者への説明会を4月24日に行った。

その後「休所撤回」の陳情書と陳情署名が提出されたとの説明があった。

**問** 地域の住民・保護者に、より十分な説明は。

**答** 保育所の状況を説明し、理解して頂くように努力する。

**意見** 平成25年度からの休所については、先の3月議会で決まっており、

町・議会は、町全体を見て進める必要がある。

**陶病院で在宅医療連携拠点事業を実施**

**問** 認知症のある独居者に在宅医療は難しいのでは。

**答** そのような問題も含めて、今後解決策を見出していく事業である。

**報告** 陶病院が、平成24年度自治体立優良病院総務大臣表彰を受賞

**要望** 国保の日帰り人間ドックの実施について、平成24年度は100名であるが、来年度以降において、実施人数の拡大を要望。

**問** 重度心身障害者等の医療費支給制度における現物給付化は。

**答** 受給資格者が受診する医療機関が、他の市町にまたがっているため、現物給付化は難しい。県費補助事業については、

支給方法を現物給付となるよう県に要望していく。

**問** 1,4ジオキサンの流出は。

**答** 民間企業の処分場の雨水が汚水と混じり、長柄ダムに流入した。対策としては、雨水が汚水に流入しないための工事、汚水を受ける枡の設置の工事が、既に施工済みで、7月中旬にオゾンによる処理機の稼動が予定されている。また、長柄ダム放流口にて測定した結果、5月7日以降検出されていない。今後も安全性を確認していく。

**問** 火葬時における心臓ペースメーカー等の爆発の防止は。

**答** 心臓ペースメーカーを着けたままご遺体を火葬すると、内蔵されているリチウム電池の爆発で、ご遺体の損傷、火葬炉の損傷などで職員の怪我が考えられる。通常、ご遺体から医師がペースメーカーを取り外している。町は、火葬許可証を渡すときに、書面で心臓ペースメーカーや補聴器等を棺に入れないようお願いをしている。

**建設経済委員会 6/21**

**町道の路線認定**

ことடன்新駅整備事業に伴い、道路延長約300mの2車線道路で植樹帯及び歩道。路線名を「町道萱原本線」に。



町道萱原本線の予定地は線路より南側に

(株)綾南フーズ(道の駅)  
決算・事業計画・予算報告

**問** 今期赤字になったが、今後の経営の取組をどのように行い、難局を乗り切るか具体策は。

**答** 3年間、指定管理者の指定を受け、うどん会館の大規模な改革を行い、経営の安定化を図る。

**問** 賞与カットは従業員の労働意欲の減退につながる。他にコストダウンの方策を。

**答** 民間企業であれば、経営状況に基づく賞与であるべき。

**問** 道の駅運営でしか売っていない綾川ブランド、また、町広報紙へ「うどん会館」のPRを掲載しては。

**答** JAや生活研究グループ等と協議し、綾川ならではの珍しいものや特産品の開発等、インターネットでの発信も考えている。



(有)綾歌南部農業振興公社の  
決算・事業計画・予算報告

**問** 遊休農地の解消に取り組んでいるが、その実績は。

**答** 平成20年から実質的に解消対策に取り組み、借り手不在の農地20・3ha、農家による解消実績は6.2haである。

**水稲の新品種「おひまこ」**  
作付け推進地域として綾川町を選定し、平成25年産より「ヒノヒカリ」から更新を推進する。

**報告** 長柄ダムのゆる抜き以降、台風4号で放流している中1、4ジオキサンを経過観察も行っている。

### 新名地区の水道施設

**問** 地元協議会でプールする給水工事費割の部分に竜雲学園も含めた対応をすべきでは。

**答** 排水池用地の地権者であり、地元協議会と調整する。

建設経済  
委員会協議会  
6/6

現地踏査を実施  
◎町道認定予定路線  
(萱原地区)

ことடன்新駅及び駅前開発等に伴う進入路◎町道猪尾線(角ヶ内橋)橋の損傷状況及び改修計画

◎粉所南部水道未普及地区(新名地区)  
今年度及び来年度にかけて実施する水道事業

**問** 新駅開発に伴う町道の整備は。

**答** 今後、詳細な設計を実施する。

学校等再編整備  
調査特別委員会  
6/21

### 中学校工事の状況は

**問** 綾上中学校の大規模改造工事は。

**答** 体育館の天井落下防止工事を施工中であるが、技術棟に雨漏りが生じており、防水工事を追加施工する。

### 周辺の住民に説明を

**問** 綾南中学校改築計画で現在の状況、周辺住民・保護者に対しての説明、周辺の町道整備は。

**答** 実施設計をしている。また、地元自治会及びPTA理事会で説明している予定である。町道整備は、建設課で検討している。

### 綾南中学校の改築ではどのような学校運営を

**問** 工事中、生徒の学習環境や、学校運営を考えた、学校施設全てを仮設し、建築期間を短縮する案や、生徒送迎による綾上中学校の空き教室を活用する案もあるが、検討したのか。

**答** 生徒の移動時間、管理責任、仮設費用など調整が難しく、工事中は、既存校舎と仮設校舎のローテーションによる学校運営とする。

### 休所撤回に関する陳情書

5月11日に、西分保育所の平成25年度からの休所撤回に関する陳情書、

また、6月4日に平成25年度からの休所撤回に関する陳情署名が町長に提出された。

その内容は、「説明が遅いのでは。」また、「入所の待機がないようにしてほしい。」との要望に對して町は、入所はいずれかの所で受け入れることを基本に、可能な範囲で地元保育所で受け入れを行うもので、西分保育所は予定どおり、平成25年度に休所とする。との説明があった。

陳情書の取扱いについては「西分保育所の休所はすでに決定事項である。しかし要望事項で検討できるものは、引き続き協議していく。」となった。

### 第一希望の保育所には入れないの理由は。

**問** 他の保育所に入所ができず、西分保育所へ入所した幼児がいるが、その理由は。

**答** 年度途中入所申込のため、希望保育所に入所できなかった幼児が1名いる。

受け入れ対応はできるのか

**問** 他の保育所での受け入れが可能であるか心配であるその対応は。綾上地区の保育所統合は。

**答** 町内保育所全体で受け入れを行う。また、綾上地区の統合は、引き続き内部協議していく。

### 要望

西分保育所の保護者、地域の方の理解が得られるよう十分説明を行い、地域が疲弊しないように、住民・各種団体の代表者と意見交換を行ってほしい。



西分保育所

# 福家利智子 議員

## Q 少人数数学級への推進を

## A 県に要望し推進を図る

綾川町は、少人数学級を指向し、教育内容を高めるため、独自の講師を配置するなど、教育の町として施策を進めている。

少人数学級のメリットは、クラスの生徒に関わる時間が多くなり、いき

いきとした教室、分かりやすい授業、個別の対応など生徒たちに寄り添った学習が出来るとの事例も報告されている。

綾南中学校では1年生1クラス40人の編成となっているが、少人数学級への推進は。

教育長 学力向上に向けた指導の充実を図ることを目指し、「少人数指導」「少人数学級」「学力向上基盤形成」の3つの柱からなる「新しい香川型指導体制」を平成23年度よりスタートしている。

綾南中学校は、本年度、学力保障という視点から、3年生への少人数学級編成を実施。1年生を含め他学年へも移行できるように教職員配置を県に要望し推進を図っていく。



綾南中学校 40人クラス

## Q 子どもの安全確保は

## A 安全マップ等作成し注意喚起

## 問 日常的な交通安全を進めるため、学校で交通安全教室や、家庭・地域の連携によるパトロールや街頭指導、行政や警察による安全対策や啓蒙、啓発活動による安全対策の推進が、子どもたちから交通事故を未然に防ぐことになる。

## 登下校時の時間帯

で通学の見守り活動に協力、支援、さらに、この活動を息長く続けられるための対策は。

教育長 学校、保護者、高松西警察署を始め、婦人会、老人会等町内関係各種団体の方にご協力いただいている。正しい交通マナーの習慣を身に付けることが重要。安全指導も行い、安全マップ等作成して注意喚起している。

# 健次 議員

## 田辺

## Q 通学路の安全対策は

## A 交通安全総点検をし、安全対策を確保する

問 5月13日の新聞記事に、通学路の危険場所が県内、1校平均11・3カ所、綾川町は、12カ所の危険箇所となっている。

イオン綾川の来店により、最近交通量が大幅に増え、児童の登下校時の危険性が懸念される。特に陶川区に長年の要望となっている、県道府中造田線、32号バイパス北、150mに位置しているカーブの側道・歩道が無く、接触事

故等があり、早く改善して欲しいとの声があるが、未だに改修されていない。陶小学校正門付近、県道282号線の児童が通学している側道部分で、

昨年高齢者が車に跳ねられる事故が発生した。幅が狭く、小学校校長からも指摘されている。事故防止対策を進める為には、地域住民の協力無しでは達成できない。子ども視線での対策が大事ではないか。少子化の進

む中で、一人の命も犠牲にしてはならない。将来を担い、守る人材を、大人の義務で積極的に果たす対策を。また、危険箇所の改修費用は、国・県の助成金の負担割合は。

町長 町内の通学路の危険箇所は、綾上小学校2カ所、昭和小学校6カ所、陶小学校2カ所、滝宮小学校2カ所の計12カ所ある。5月30日、羽床小学校校区で、町、中讃土木事務所、高松西警察署、PTA代表、学校関係者

で、交通安全総点検を行い、交通の安全確保を図っている。陶地区の県道府中造田線の歩道設置工事は、今年度用地測量、建物調査を行う。陶小学校正門前の歩道整備は、歩道整備以外の方策で引き続き事業推進を図って参る。県道改修工事の費用の町負担は一割で、維持修繕工事及び交通安全施設工事は全額、道路管理者の負担である。

車道と歩道の区別が白線のみ危険な通学路



安藤 利光  
議員

Q 粉所・西分地区でもお金の  
出し入れができるように

A 10月より金融移動店舗車が営業

問 香川県農協粉所・西分出張所が7月末で廃止になり、他の支店へ行くにも、交通手段が無い人もいて、お金の出し入れなどで不便になる。町は、農協協に対して、「町民が不便にならないよう要望する」と、前議

会で答えている。その後の対策は。

町長 粉所・西分地区には、10月から金融移動店舗車で営業を行う計画である。金曜日を基本に、粉所地区は午前、西分地区は午後営業を予定する。

綾上支所の町金庫には管理職を配置して3名体制にし、普通貯金や、税金の支払などができるよう準備している。



7月末で廃止予定のJA香川県西分出張所

Q もっと利用しやすい乗物に  
今後、定期的に検証しすめたい

問 デマンドタクシーが6月より実験運行を開始したが、利用者があまり伸びていないと聞く。今迄は、バス停に行けば時間にはバスは来ていたが、今後は予約となった。しかし、本来のデマンドは、まんのう町が行っているように「玄関から玄関まで」、自分の家から目的地まで行けるという意味と聞いている。

町長 デマンドタクシーは町営バスと異なり、バス停以外でも乗降でき、目的地まで乗り換えずに行ける。仮に「玄関から玄関まで」の制度を採用すれば、業者との競争となるなど、事業者を考慮したものが必要。今後、利用状況を検証し、実施していく。

今後、足の悪い人などが、利用しやすい乗物にしては。

福家 功  
議員

Q サマーフェスティバルの  
開催は  
A 引き続き、取り組んでいく

中、言わば「へその町」であり、うどん発祥の地でもある。観光資源の少ない綾川町にとって、観光資源を作っていくことが、これからの課題と考えるが。

言われており、イベントは、テーマを持って行うことが大切である。そして、イベントに期待されているのは、イベントに込められているテーマや主張ではないかと思う。



平成23年度開催のあやがわサマーフェスティバル

問 町では、農業振興の一環として、あやがわサマーフェスティバルを開催しているが、はたして本当に成果が出ているものなのか。期待ができるものなのか。農業振興として開催するならば、中止にすべきである。農

業振興の一環で開催するならば、イオンで開催しているアグリフェスタあやがわに、町はもっと力を注ぐべきである。町として開催するならば、まちおこしの一環として開催すべきである。綾川町は香川の真ん真ん

町長 サマーフェスティバルを農業振興策として見れば、成果は必ずしも十分であるとは言えない。まちおこし施策の計画・実施は、町や地域の特色と立地、人口や産業の状況などを判断し、独自性のある施策を行うべきと

行政主導でなく、議員などからもご提案を頂き、実行委員会と協議し、町民、地域が考えたイベントとして、町の振興に寄与するものになるように、今後の理想的な運営の方向性を探って参りたい。



広域災害・救急・周産期医療情報システム

# 医療Netさめき

香川県のホームページより

**村瀬 秀則**  
議員

**問** 現在、町単独での保健医療計画が策定されていないが、町民の皆様の医療に対する安心、医療機関との連携を考えると、今後更なる高度化医療へのニーズに対応するための計画が必要と考

**町長** 県全体を含めた広域医療圏での計画が最も良い体制作りと考えられる。町における医療の現状、緊急時に必要とされる医療情報や医療機関との連携については、第六次香川県保健医療計画に盛り込まれるよう、要望

**Q** 綾川町保健医療計画は  
**A** 県の広域医療圏とこの計画で

**Q** 綾川町商業活性化は町内企業等の育成・存続は大変重要  
**A** ことடன்新駅計画に併せた新規商店街構想があれば、もっと幅広く活性化を担うものと思われる。  
これからの民間企業、個人事業者、特に次代を引き継ぐ若手後継者向けへの配慮できる政策の考えは。



平成24年度 国の支援事業

**松浦 正昭**  
議員

**A** 3421枚  
(人口比13・6%)

**Q** 図書カードの枚数は

学習センター

**問** 生涯学習センターが4月に開館してから2か月余りになり、以前の図書館を知る者にとっては隔世の感ひとしておである。指定管理者制度を導入しての運営であり、町民に大いに利用してもらい、名実ともに生涯学習

センターとしての価値を高めなければならぬ。開館後2か月余りであるが、月間の図書購入冊数、書籍の選定はどのようになっているのか、図書利用カードの発行枚数、来館者の1日平均人数、運営スタッフは何人が。



生涯学習センター館内の風景

町内各学校には図書室があり、蔵書もかなりあると思うが学習センターとの連携は、児童、生徒たちの図書離れへの対応は、「旧図書館の建物は撤去しその後、跡地の活用について検討する」方針であったと思うが。

**教育長** 図書購入冊数は23年度中に15,232冊購入してオープンをした。その後4月以降は550冊を購入した。最終的には40,000冊程度を予定している。図書を選定は図書館協議会において協議している。学校図書との連携については検索システムなど今後検討したい。  
児童生徒の図書離れの対策等については「2、3が60運動」、1週間60分以上読書する運動の定着、拡大また、始業前

の読書タイムの設定をして読書に親しむ習慣化を図っている。  
利用カードについては5月末までに3421枚発行している。これは人口比13・6%である。1日の来館者数は378人であるが、視察、見学を含んでいるので今しばらく様子を見たい。スタッフについては綾上を含め10人である。  
旧図書館の建物は解体撤去を含め早急に検討したい。

していく。

業を推進して参りたい。

川崎 泰史  
議員

大和言葉を用いた  
特色ある幼児教育を  
教材研究の中で  
取り上げることは可能

人としての基礎を固めることは、国際化の中で、日本人としての自己同一性を保つため非常に重要。大和言葉の世界観を、綾川町の特色ある教育として取り入れ、次代の子ども達に日本文化のすばらしさや、奥深さを垣間見るきっかけにしたい。

問 大和言葉は、渡来語以前の言語体系で、日本語そのものである。「あいうえお」の5音の一言一音それぞれに意味があり、その音の重なりでさらに意味を成している。大和言葉は、生活習慣や、道徳、思想といった

日本文化の根底に根付いており、意味的、体系的にも日本人にとってわかりやすく合理的なものとなっている。幼少期の教育はその後の人格形成に大きな影響を与え、正しい日本語が何であるかを合理的に学び、かつ日本

領国語科改訂の要点の中で伝統的な言語文化に触れたら、国語に対する関心を深めたり尊重したりする態度の育成を行うとされている。言葉をとおりして日本文化を学ぶことは学年に応じて行われる。今後の教材研究が深められていく中で、大和言葉についても取り上げていくことは可能であると思う。総合学習において探求的な学習を展開していく中で対応することもできる。

問 交通安全を守り安心して児童が通学・下校できるように、また日中お年寄りが青色回転灯装備車の巡回しているのを見て、安心して暮らせる町に

横井 薫  
議員

問 交通安全を守り安心して児童が通学・下校できるように、また日中お年寄りが青色回転灯装備車の巡回しているのを見て、安心して暮らせる町に

脱着式青色回転灯装備は  
監視効果は絶大である

問 交通安全を守り安心して児童が通学・下校できるように、また日中お年寄りが青色回転灯装備車の巡回しているのを見て、安心して暮らせる町に

町長 平成16年11月から国の規制緩和により自主的に防犯活動を行っている団体に、青色回転灯を装備した自動車を防犯パトロールカーとして使用することが一定の条件の

下に認められることになった。青色回転灯を点灯することで大きな安心感を与え、また、青色回転灯による監視効果は絶大である。青色回転灯の装備を希望する団体に、高松西警察署で実施している青色回転灯の相談、情報提供などの支援事業を活用しながら、新たなボランティア団体の育成等にも取り組み、警察とともに安心安全の町づくりに取り組んで参りたい。

問 放射線セシウム腐葉土不安の解消は適切に処理したい

問 今もコンテナに放射線、有刺鉄線で困っている腐葉土がある。地区住民の感情を考えれば対応が遅いのではないかと不安を感じ、安全を考えれば不安を解消するのが第一と思うが、撤去はいつ、どの様にするのか。

教育長 現在、保管している腐葉土は放射線等とは可能だが、「震災に

問 放射性セシウム腐葉土不安の解消は適切に処理したい

問 今もコンテナに放射線、有刺鉄線で困っている腐葉土がある。地区住民の感情を考えれば対応が遅いのではないかと不安を感じ、安全を考えれば不安を解消するのが第一と思うが、撤去はいつ、どの様にするのか。

問 放射性セシウム腐葉土不安の解消は適切に処理したい

教育長 現在、保管している腐葉土は放射線等とは可能だが、「震災に



町で一台の脱着式青色回転灯装備車



枋所幼稚園の園児たち

石井 和義 議員

A

Q

町関係施設の  
今夏の節電対策は  
町エコオフィス計画に加え、  
更に節電に取り組む

問 四国電力管内では、  
停電発生を回避するため  
に、今夏（7月2日～9  
月7日）9時から20時ま  
での間、平成22年比、7  
%の節電協力を呼び掛け  
ている。

綾川町行政として、本  
庁・支所を含め、各関係

施設は、どのような具体  
的な対策を講じるのか。  
また、一昨年比7%と  
しているが、町の各施設  
での消費電力のデータは  
記録し、保存している  
のか。

町長 節電について、

今月18日、四国電力担当  
者が来町し、説明及び協  
力依頼があった。

説明によると、町の平  
成22年の最大電力が59万  
kwあったことで、不測の  
事態を考慮し、今夏は平  
成22年比7%の節電依頼  
があった。

節電の取り組みとして、  
照明は使用時以外の消灯  
の徹底。空調は稼働時間  
の削減と設定温度28℃の  
遵守。うちわ、扇風機の  
併用。服装はポロシャツ  
などスーパークールビズ  
を採用。OA機器は概ね

1時間以上使用しない場  
合は電源を切る。また、  
7月には役場1階をLED  
照明にするなどの対策  
を進めている。

一方、公共施設の医療、  
介護、児童、教育施設等  
は、その機能、目的が損  
なわれない範囲で節電に  
努める。

また、過去の町公共施  
設の電力使用量は、平成  
19年度からのデータを  
記録している。23年度の  
年間電力消費量は、約61  
万kw/hで、22年度比3.8  
%減となっている。



エコオフィス計画と共に節電対策に取り組む  
(消灯中の役場庁舎1階)

ほかにもこんな  
質問がありました

消費税増税により、  
町への影響は

問 社会保障と税の一体  
改革について問う。消費  
税が5%から8%へ。そ  
の後10%に引き上げられ  
ると13兆円の増税、一世  
帯当たり33万円の増税に  
なる。県への影響額は94  
億円だが、町への影響額  
は。

また、県内の中小企業  
を訪問しても「10%にな

れば価格に転嫁できない。  
業者は廃業しかない。」  
などの声が寄せられてい  
る。「ムダづかいを正し、  
増税なしでも財源はある。」  
という方向にこそ切り替  
えるとき。町はどのよう  
に。

答 消費税関連法案が可  
決された場合、町への影  
響額は20億円以上と予想  
される。消費税の引き上  
げは、消費意欲の減退に  
より、景気悪化が懸念さ  
れるが、社会保障安定化  
にむけた財源不足の手段



価格に転嫁できない声が

ととするもので、税率改  
正が行われるのであれば、  
今の社会保障制度の給付  
水準を落とさぬよう国に  
要望したい。

問 大震災により、東南  
海地震の発生も予測され  
る確率は、30年以内に60  
%であると言われている。  
今、国の防災計画の見直  
しを受けて、防災計画と  
自主防災組織の確立は。  
また、長柄ダムも古い。  
ハザードマップは必要な  
のか。

答 現在、町も地域防災  
計画の見直しを行ってい  
る。

自主防災会の確立に向  
けて、本年度より耐震性  
のある避難所を持つ自主

防災会に、備蓄食糧の助  
成も実施している。今後、  
自主防災会の結成率を高  
めるよう努力していく。

また、長柄ダムは、県  
内で一番古く、昭和28年  
に竣工したもので、現在  
の構造令の基準と、基本  
的に同じ震度法による耐  
震設計がなされている。

震度法で、設計・施工  
された日本のダムは、東  
日本大震災を含めて、ダ  
ムの機能上問題となるよ  
うな被害は出ていない。  
従って今後、絶対とは言  
えないが、大きな被害は



長柄ダム

発生しないと考えており、  
県は長柄ダムのハザード  
マップを作成する予定は、  
今のところない。

# 傍聴記



松所地区 安川 早苗

初めて傍聴させていた  
だきました。

今回、本会議というこ  
とで、各委員会からの報  
告がありました。私たち  
傍聴する者には式次第が  
ありませんので、式次第  
があればよくわかります。  
率直に申しますと、聞  
いておいて、中には委員  
の方の報告で、はつきり  
とした口調で一問一答ペー  
スもゆっくりとした発言  
であり、とても聞き取り  
やすく理解できました。  
しかし、その他の報告に  
おいては、発言が聞き取  
りづらいのもありました。  
具体的な内容において  
は、議会だよりを見るよ

うにこれからもしたいと  
思います。

市民の知らない問題が  
たくさんある事を認識し  
ました。そして、一番感  
じた事は、傍聴席からは、  
議会の最中に質問等は禁  
じられています。今後、  
希望として、もっと市民  
と気軽にコミュニケーション  
をとる場を作ってくた  
されば、もっと市民の声  
が聞け、町づくりに役立  
つのではないのでしょうか。  
最後に、市民が安心して  
暮らせる町にしてほしい  
です。

あなたも、議会を  
傍聴してみませんか。  
手続きは住所・氏名・年齢を  
記入するだけです。  
次の定例会は、  
9月の予定です。



山田地区 田井まゆみ

私は今回初めて本会議  
を傍聴しました。

初めて傍聴して、率直  
な感想は、事前に資料の  
ない傍聴人にとっては理  
解しにくいと感じました。  
聞く人によって捕え方が  
異なる表現があったり、

スツと耳に入ってきたせ  
いでした。傍聴人の為  
に会議があるわけではない  
のですが、もっと他者に  
伝えることを目的とした  
言い表し方にしてほし  
いです。

今回、保育所の問題が  
きっかけで傍聴しまし  
た。町政に疎かった私に  
はとても勉強になりました。  
私達市民がもっと町政  
に興味を持たなくてはな  
らないと思いました。

議会も、できればもう  
少し傍聴の門を広げて途  
中からの傍聴を受けたい  
と、執行部と議会とで議  
論している場を見たいで  
す。

議会の動画配信など広  
く公開するようにしてほ  
しいと思います。また、  
子育てするなら綾川町で、  
と言われるような充実し  
た子育てサービスを整備  
してほしいと思います。



## 主基齋田お田植まつり

6月24日に行われた主基齋田は、山田上の現地で、  
悠紀齋田保存会会長ら会員多数を迎えて、綾上小学  
校の児童が苗を渡し、県立農業経営高校の女生徒が、  
早乙女姿でお田植えを行った。

## 編集後記

4月の臨時議会により、  
議会人事、委員会構成も  
決まり、新たに議会活動  
が始まりました。これか  
らは、学校のあり方を含  
めた教育問題、生命と  
財産を守る、防災、消防  
活動など課題が山積して  
おり、議会の責任が問わ  
れてきます。

今後、町議会も市民の  
付託に答えられるように  
一生懸命努力して参りま  
す。多くの方の議会傍聴  
をお願いします。

広報委員会は、今号よ  
り、新しいメンバーで議  
会の状況を「より正確に、  
分かりやすく」をモットー  
に、広報づくりを目指し  
ていきます。市民皆様の  
相変わらぬご指導をよろ  
しくお願い致します。

### 議会広報編集委員会

- 委員長 安藤 利光
- 副委員長 福家利智子
- 委員 川崎 泰史
- 委員 福家 功
- 委員 横井 薫
- 委員 中西 一幸